

平成 24 年度 国際人財ラウンドテーブル 活動報告 準備会~第 6 回

第 6 回	
日時	2012 年 8 月 26 日(日) 14:00~16:45
場所	京都府国際センター 会議室
テーマ	1. 世界の国から(先輩留学生を招いて) 2. 情報交換
参加者	29 名(うち留学生 & OB・OG 21 名)
詳細	<p>世界の国から(先輩留学生を招いて) シンガポール出身で京都在住のチョッフオン・トン氏が、『What is 国際人財 & How to be one?』と題して、自身の日本企業への就職体験を交えてプレゼンテーションを行いました。トン氏は、関西に住む外国人と日本人の交流ネットワーク「We Are One」を主宰するなど、外国人・日本人を区別しない交流と相互理解のための活動を展開しています。今回は、同じく We Are One で活躍する立命館大学生 木村真奈美氏も参加いただき、国際人財について日本人の目、留学生の目から意見交換しました。</p> <p>情報交換 一般財団地域公共人材開発機構の能勢大輔 氏から『アメリカと日本の未来に向けて~国際交流と国際人財の意義~』について、アメリカとの交流経験を踏まえて、興味深いプレゼンテーションをいただき、その後、参加者と熱心な意見交換を行いました。</p>
第 5 回	
日時	2012 年 8 月 5 日(日) 14:00~17:00
場所	京都府国際センター 会議室
テーマ	世界の国から(先輩留学生を招いて)
参加者	23 名(うち留学生 & OB・OG 15 名)
詳細	<p>世界の国から(先輩留学生を招いて) 株式会社堀場製作所の海外営業部で活躍する元留学生ラジャンバブ・スガンサン 氏(インド出身)をお招きし、『日本企業に就職して思うこと~堀場製作所への就職と仕事経験~』について、プレゼンテーションいただきました。</p> <p>◇自己紹介と会社紹介 ◇就職活動へのアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自国と日本を結びつける企業に着目して、JETRO や大使館から会社情報を入手するとよい。 ・「どうしてその企業に入りたいのか」「その企業で何をしたいのか」「自分にしかできことは何なのか」について、まず自分のなかで明確にし、PR することが大切である。 ・「百尺竿頭一歩を進む」という気持ちを大切にしている。 <p>自由な談話と意見交換 その後、自由時間の過ごし方から、会社での仕事の進め方、今後のキャリアアップについてま</p>

で、参加者との熱心な質疑応答と意見交換が行われました。

第4回

日時	2012年7月15日(日) 14:00~17:00
場所	京都府国際センター 会議室
テーマ	1. 世界の国から(先輩留学生を招いて) 2. 京都企業を知ろう(京都の企業を招いて)
参加者	20名(うち留学生&OB・OG 10名) 
詳細	1.世界の国から(先輩留学生を招いて) 『ミャンマーディー —明日を担うミャンマーの若者を育てたい—』 ケイカイン・ウイントウラ 氏 2. 自由な談話、交流 3. 京都企業を知ろう(京都企業を招いて) 『FOUR H CLUB のヒストリーと未来へ』 FOUR H CLUB 社長 豊島 浩二 氏 4. 京都女子大学大学院現代社会研究科の門永美保氏から『外国人留学生の日本企業への就職の問題点について—1980年代以降の中国からの留学生を中心に—』をテーマに発表いただきました。

第3回

日時	2012年7月1日(日) 14:00~17:00
場所	京都府国際センター 会議室
テーマ	1. 京都企業を知ろう(京都企業と先輩留学生を招いて) 2. 世界の国から(先輩留学生を招いて)
参加者	24名(うち留学生&OB・OG 14名)



詳細

京都企業を知ろう(京都企業と先輩留学生を招いて)

京都で不動産業を営む企業をお招きし『営業部の仕事～営業職～』と題してお話しをいただきました。また、同社で活躍している元留学生から、経験談や就職活動を行う留学生へのアドバイスをいただきました。

- ・日本に来て8年、学生と違う社会人の苦労を経験
- ・社会人になって初めて日本の社会がどうい社会か、実体験した
- ・自分が何をしたいか、どうい業界で働きたいか、自分を理解、熟慮して就職活動することが必要

世界の国から(先輩留学生を招いて)

京都の大学を卒業して、いまは貿易会社を営む元留学生から『モンゴルディーモンゴルと日本の未来に向けて—』と題してお話しをいただきました。

- ・モンゴルの歴史、人口、宗教、通貨、モンゴル経済の課題について
- ・文明と文化について
- ・就職活動している留学生へアドバイス

自由な談話と意見交換

外国人留学生の日本企業への就職の問題点について、大学院での研究事例の紹介も受けながら、活発に情報交換されました。

第2回

日時

2012年6月24日(日) 14:00～17:00

場所

京都府国際センター 会議室

テーマ

1. 京都企業を知ろう(京都企業を招いて)
2. ここ変?! 外国人が困る「曖昧な日本語、日本の会社、あうんの文化」

参加者

32名(うち留学生&OB・OG 22名)



詳細

京都企業を知ろう(京都企業を招いて)

京都で自動車輸入販売代理業を営む企業をお招きし『こんな人材を求めている一人材は人

財へ変わる〜』と題してお話をいただきました。

- ・なぜその仕事がしたいのか
- ・その仕事を通してどんな人生を送りたいのか、どんな自分になりたいのか
- ・中小企業が期待する人材
- ・仕事をする上でのコミュニケーション
- ・接客について

自由な談話と意見交換

京都企業のかたも交えて、自由に談話したあと、「ここ変?! 外国人が困る曖昧な日本語、日本の会社、あうんの文化」をテーマに、活発な意見交換、情報交換が行われました。

- ・時には日本人でも困るあいまいな日本語、特に、敬語と慣用語について
- ・新卒者採用制度の意味は?
- ・就職活動のむずかしさ

第1回

日時	2012年6月3日(日)14:00~16:00
場所	京都府国際センター 会議室
テーマ	1. 京都企業を知る(京都企業で活躍するOB・OGを招いて) 2. 新しい在留管理制度について
参加者	25名(うち留学生&OB・OG 18名) 
詳細	<p>京都企業を知る 株式会社ビューティフルツアーで活躍する留学生OB・OGからプレゼンテーション</p> <p>◇会社や仕事の紹介</p> <ul style="list-style-type: none">・会社の経営理念、こだわり、事業内容について、説明がありました。・旅行商品「京都物語」について、企画の経緯、内容、ターゲットを、商品例や写真を交えてわかりやすく説明いただきました。 <p>◇入社して成長したこと</p> <ul style="list-style-type: none">・日本語と言葉以外でのコミュニケーションの取り方について実践を重ね、いまでも努力しているとのことでした。・営業方法や人とのかわり方について勉強することが多く、入社してから大きく成長することができた、との実感が伝わってきました。

	◇プレゼンテーションの後、参加者が自由に情報交換しました。
準備会	
日時	2012年5月27日(日)14:00~16:00
場所	京都府国際センター 府民交流サロン
テーマ	1. 日本企業に就職して、思うこと 2. Round Table の開催について
参加者	13名(うち留学生&OB・OG 7名)
詳細	<p>日本企業に就職して、思うこと</p> <p>◇入社して、社会人になったことを強く実感した。学生との立場の違い、意識の持ち方の違いについて、考えさせられた。</p> <p>◇入社して1年間は、会社の商品やサービス、取引先のことについて、ゼロから覚えることばかりで、とても苦しかった。何度か、もう辞めたい、と思うことがあった。しかし、それを乗り越えて、いまは毎日がとても充実している。</p> <p>◇社内会議に出席するとき、いろいろ発言したい意見があるが、若い社員としてどこまで発言して良いのか、迷うことが多い。仕事の作法や社内の行動の取り方は、想像した以上に、日本らしいと思う。</p> <p>…など多数の感想がありました。</p> <p>Round Table の開催について</p> <p>◇大学を卒業すると、会社が忙しいこともあって、友人や知人と集まる機会が少なくなる。入社して数年間は、思い悩むことも多く、留学生OB・OGが情報交換する場がほしいと思うので、Round Table を主体的に企画していきたい。</p> <p>◇社会人としての日常生活や会社での慣習は日本独特のものがあるので、積極的に情報交換していきたい。</p> <p>◇これから日本で就職しようとする留学生や外国に関心のある日本人学生とも意見交換してみたい。</p> <p>…留学生OB・OGの協力も得て、企画していくことになりました。</p>